

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
伊奈町	伊奈町	平成28～令和元年度	平成28～令和元年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (令和 年度)	目標 (割合※1) (令和 年度) A	実績 (割合※1) (令和 年度) B	実績/目 標※2	
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	生活系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t (%)	t (%)	%
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成28年度)	目 標 (令和2年度) A	実 績 (令和2年度) B	実績/目 標※3	
総人口	44,496	46,188	45,021	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	33,034	35,947	33,972	94.0%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	74.2%	77.8%	75.5%	36.1%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口				%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	5,087	5,176	5,671	108.5%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	11.4%	11.2%	12.6%	-6.0%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	6,375	5,065	5,510	108.8%

※3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

※「合併処理浄化槽等の汚水処理人口普及率」について、-5.5%となるのは分母がマイナスになるため。

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの		生活排水対策	伊奈町	・家庭等から排出される汚濁負荷量削減のため、啓発活動等を実施する。	H28～R1	・汲み取り世帯や単独処理浄化槽設置世帯に対し、チラシを配布し、補助金制度を利用した合併処理浄化槽への転換を推進した。
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		浄化槽設置整備	伊奈町	・浄化槽整備区域全域および下水道の事業計画を定めていない市街化区域における生活排水による公共水域の汚濁を軽減するため、個人設置型の合併処理浄化槽の設置を進める。	H28～R1	・合併処理浄化槽への転換実績 H28： 14基 H29： 14基 H30： 20基 R1： 13基 合計： 61基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

(生活排水処理)

平成28年度から令和元年度までの整備基数を68基としていたが、実績は61基と整備予定基数を達成できなかった。

汚水処理人口普及率は、平成28年度実績の85.6%に対して、令和元年度における目標値である89.0%を下回り、88.1%という結果に終わり、達成できなかった。

個別の目標の達成状況については、合併処理浄化槽等は目標を達成したが、公共下水道については接続切り替えが伸び悩み目標を達成しなかった。

また、未処理人口は、合併処理浄化槽等の着実な普及により大幅に減少している。

未達成の項目があるため、改善計画書を別添のとおり作成する。

(都道府県知事の所見)

(生活排水処理)

公共下水道は1.3ポイント上昇したが、目標には達成しなかった。

一方、合併処理浄化槽等は1.2ポイント上昇し、目標を達成した。

未処理人口については目標に達しなかったが、約800人減少し、着実に汚水未処理の解消が進んでいる。